

## 第 88 回 ここからカフェ九品仏

### カルタで学ぶ防災知識

#### お子さん歓迎

#### みなさんご一緒に

日時：2025 年 10 月 25 日（土）

13:30 ～ 15:30

会場：九品仏複合施設 2 階

世田谷区奥沢 7-35-4

参加費：300 円 ※要予約

申込・問合せ：090-3961-8514

（ここからカフェ九品仏 湯澤）

## 第 114 回 お隣さまお茶会

### 若々しさの秘訣は

#### お口の健康から

しろ あけみ

城 明妙さん

デンタルサポートオフィス株式会社

D- キャリアプラス代表

日時：2025 年 10 月 20 日（月）

13:30 ～ 15:30

会場：space えんがわ inn

玉川田園調布 2-12-6

参加費：500 円 ※要予約

申込・問合せ 03-3721-8699

玉川まちづくりハウス

## 第 58 回 玉田シニアサロン

### 脳のお話

脳卒中にならないために心がけて

おきたいこと

立澤孝幸さん

田園調布中央病院脳神経外科

玉川田園調布会理事

日時：2025 年 10 月 5 日（日）

14:00 ～ 16:00

会場：玉川田園調布会館

玉川田園調布 1-9-12

参加費：500 円

### ハウスの会員数

特別正会員 5 名

正会員 28 名

ニュース会員 58 名

10 月号にかかわったひと

伊藤雅春 染野和夫

高橋阿貴 小西玲子

柴田希美絵 池田麻未

昆野敬子

9

## ハウススケジュール&フレイバック

予定・詳細は HP <https://tamamati.com/> にてご確認ください

4 日（木）	楽多の会定例会 / デイホーム玉川田園調布
5 日（金）	住宅まちづくり総合相談 / 砧総合支所
7 日（日）	玉田シニアサロン / 玉川田園調布会館
8 日（月）	お隣さまお茶会 / スペースえんがわ inn
10 日（水）	プレーリヤカーでの公園遊び奥沢 / (タイヤ) 公園
11 日（木）	住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所
12 日（金）	ハウス定例運営委員会 / スペースえんがわ inn
16 日（火）	プレーリヤカーでの公園遊び / ねこじゃらし公園
18 日（木）	プレーリヤカーでの公園遊び / 奥沢 (タイヤ) 公園
20 日（土）	ここからカフェ九品仏 / 九品仏複合施設 2 階
21 日（日）	タマデンマルシェ / アビターレ前 (玉田 1-13-1)
25 日（木）	住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所

10

## ハウスカレンダー

2 日（木）	楽多の会定例会	
	10:00 ～ 12:00	デイホーム玉川田園調布
3 日（金）	住宅まちづくり総合相談	
	13:30 ～ 15:30	砧総合支所
5 日（日）	玉田シニアサロン	
	14:00 ～ 16:00	玉川田園調布会館
7 日（火）	プレーリヤカーでの公園遊び	
	10:00 ～ 12:00	ねこじゃらし公園
8 日（水）	プレーリヤカーでの公園遊び	
	10:00 ～ 12:00	奥沢 (タイヤ) 公園
9 日（木）	住宅まちづくり総合相談	
	13:30 ～ 15:30	玉川総合支所
10 日（金）	玉川まちづくりハウス定例運営委員会	
	9:30 ～ 11:00	スペースえんがわ inn
12 日（日）	つながる街角祭り	
	10:00 ～ 16:00	デイホーム玉川田園調布街
15 日（水）	街角保健室	
	13:30 ～ 15:30	スペースえんがわ inn
16 日（木）	プレーリヤカーでの公園遊び	
	10:00 ～ 12:00	奥沢 (タイヤ) 公園
19 日（日）	タマデンマルシェ	
	11:00 ～ 15:00	アビターレ前 (玉田 1-13-1)
20 日（月）	お隣さまお茶会	
	13:30 ～ 15:30	スペースえんがわ inn
21 日（火）	プレーリヤカーでの公園遊び	
	10:00 ～ 12:00	ねこじゃらし公園
23 日（木）	住宅相談ネットワーク会議	
	10:00 ～ 12:00	世田谷区役所
	住宅まちづくり総合相談	
	13:30 ～ 15:30	玉川総合支所
25 日（土）	ここからカフェ九品仏	
	13:30 ～ 15:30	九品仏複合施設 2 階
26 日（日）	らくだの集い	
	13:30 ～ 15:30	デイホーム玉川田園調布

### 編集後記

2,3p、地域 gayagaya のコーナー学童疎開についての原稿、当時の子供たちの様子、教育の様子もわかり、とても素晴らしい資料だと思いました。染野さんからはカラーの素敵な画像をいただいています。みなさまに、カラーでお届けできないのが申し訳なく、大変残念です。

## 玉川まちづくりハウスニュース

# みんなでホイッ！

10  
2025

発行 特定非営利活動法人玉川まちづくりハウス

〒158 - 0085

東京都世田谷区玉川田園調布 2-11-10 Email [house@tamamati.com](mailto:house@tamamati.com)

tel.03-3721-8699 fax.03-3721-8986 URL <https://tamamati.com>

玉川まちづくりハウスは、住民主体のまちづくりをお手伝いする特定非営利活動法人（NPO 法人）です。

## つながる街角祭りを開催いたします

2023 年 玉川まちづくりハウスは「九品仏地区の多様な活動団体による街角保健室ネットワークの構築」という長いタイトルで、独立行政法人福祉医療機構（通称 WAM）の助成金を受け、1 年間活動をいたしました。

実行委員会に名を連ねたそれぞれの団体は、互いを知り、交流しあいながら、地域で、困ったときに安心して相談できる場所や人、日常的に自然に思いやる気持ち、トラブルが発生したときにオープンに話し合える関係などを備えたコミュニティの形に対する思いを共有できたのではないかと思います。活動をまとめた報告書も作成いたしました。

2024 年度はお休みしてしまったのですが、やはり継続していかないと、と 2025 年、世田谷区地域の絆連携活性化補助事業の助成金を受け再び取り組んでいます。

『街角保健室』は誰かと話したい時、一息つきたい時に立ち寄れる近所の心地いい場、空間です。地域の様々な団体がお待ちしています。

必要としている方へ、地域の居場所への一歩を促すことで、人々の健康や幸福度を向上させられたら、という非医療的な処方、社会的処方を目指します。

玉川まちづくりハウスは、趣旨に賛同してくださる団体を増やし、団体それぞれや、各団体と町会との絆が強くなることを目指して、ネットワークを強くしていきたいと考えています。その一歩として 10 月 12 日（日）でつながる街角祭りを開催いたします。



2023 年度 WAM 報告書

10 月 12 日（日）  
10 時～ 16 時

無料！！  
出入り自由

会場：デイ・ホーム玉川田園調布

（玉川田園調布 2-16-12）

### つながる街角祭り

毎月、毎週、まちのどこかで人が集い、暮らしの心配事を聞いてもらえる場所のあるまちを育てていきましょう！

**10/12(日)**  
10:00～16:00  
参加費：無料

会場：デイ・ホーム 玉川田園調布  
(世田谷区玉川田園調布 2-16-12)

**プログラム**  
10:00～午前の部  
(一社)輝水会 レジリエンス・体験  
ポッチャ、モルック、ハンドアーチェリーなど、みなが楽しめるスポーツを体験  
12:00～13:00 昼休憩  
13:00～午後の部  
各種相談コーナー 体力測定 歩行測定 お出かけ美容院 栄養相談 相続相談 介護健康相談  
15:00～15:45  
日丸真さん(ふくろうクリニック等々力音楽療法士)  
「みんなでつくる街角コンサート」  
16:00 終了

主催：街角保健室実行委員会 NPO 法人玉川まちづくりハウス 問合せ先 03-3721-8699  
令和 7 年度 世田谷区地域の絆連携活性化事業補助金 助成事業 当日連絡先 09047353277

「毎月、毎週、街のどこかで人が集い、暮らしの心配事を聞いてもらえる場所のある街を育てていきましょう」

### ～プログラム～

10:00 開会

10:05 ～

ポッチャ やってみよう！

(一社)輝水会 レジリエンス・スポーツ® 手塚美さん

株式会社 東京在宅サービス相澤さん 指導の下

ポッチャ、モルック ハンドアーチェリーなど

ハンドアーチェリーも

年齢、性別、障がいの有無に関わらず全ての人がともに楽しめるスポーツを体験します。みなさんやってみましょう

12:00 ～

昼休憩 ランチタイム

モルック やってみよう！

13:00 ～

参加団体による

各種相談コーナー 体力測定 歩行測定 お出かけ美容院

栄養相談 相続相談 介護健康相談

15:00 ～

みんなでつくる街角コンサート

みなさんで歌いましょう♪

日丸真さん(ふくろうクリニック等々力 音楽療法士)

16:00 終了





## 楽多の集いを開催します

今から約 20 年前、デイ・ホーム玉川田園調布が誕生する際に、その建物にできた「地域交流ルーム」を地域住民の手で活用しようと、「地域の福祉を考える楽多の会」が生まれたのが 1999 年 11 月 21 日です。あれから 25 年の月日がたちました。楽多の会は、今年度いっぱい活動を終了することを決定しています。

玉川まちづくりハウスは、25 年間事務局を預かってきました。この間実に様々なことがありました。今、この 25 年の歩みを一冊にまとめるお手伝いをしています。(膨大な記録・写真と格闘しています！)

振り返ってみて、地域のみなさんの「居場所」を支える…その一端は担えてきたかなと、と自負しています。

終了することは、とても残念ですが、「地域活動のおさめ方」を学ぶことが出来れば、それもまたよいことと思っています。

終了してしまった活動もありますが、ここで生まれた健康体操の会や、麻雀の会、園芸の活動などは形を変え、それぞれ独立して活動を継続していく予定です。

10 月 26 日 ( 日 ) 13:30 ~ 15:30

デイホーム玉川田園調布

25 年の歩みを振り返るスライドを見ながらおしゃべりできると嬉しいです。若かりし自分、懐かしいあの顔、この顔に出会えるはずです。是非お出かけください！



## 暮らしのつぶやき 2025 年 10 月



### 大阪万博

9 月の三連休の真ん中の日曜日に大阪万博に行きました。あまり準備もせずに雰囲気を楽しめればよいという気持ちで臨んだので、パビリオンを堪能できたという訳ではないのですが、大きな周辺のリングの上や下を歩いているだけでも面白かったです。

上から眺めると、いろいろな形の建物が詰め込まれていて、おもちゃ箱をのぞき込んでいるような景色でした。

疎開先 長野県



東玉川町の皆様  
私達集団疎開の生徒は  
元気に楽しく波田学校  
に通っています。ここ  
は朝會後のラヂオ体操  
の時の様子です。生徒  
は四十人、先生は三人  
です。お体大切に  
お勉強してください。  
六年 向山洋子  
敬具



一 起床  
これは僕達の起床の様子です。みんなラッパの音で起きるので、中には先生に起こされてびっくりして飛び起きる人も居ます。  
佐藤公大

### ミャクミャクさま



万博と言えば赤と青のあのキャラクター。最初「いのちのかがやき」として出てきた時は少しぎょっとしましたが、ぬいぐるみや像などの立体になるとなんだか可愛らしく、グッズが人気なのもわかるような気持ちになりました。  
前回の愛・地球博のキッコロとモリゾーはもう見かけなくなりましたが、ミャクミャクさまは二十年後にも残るのでしょうか。

### 地域 GAYAGAYA

地域の動きや、話題を地域の方々に手伝っていただいて紹介していくコーナーです。



地域の歴史を辿る  
その 33

### 第 3 3 回 「学童集団疎開」について

奥沢地誌保存会・染野和夫

昭和 16 年 (1941)12 月 8 日、日本はアメリカやイギリスなどの国と戦争を始めました。太平洋戦争です。開戦当初は東南アジア及び南洋諸島に破竹の勢いで進撃しました。しかし翌年の昭和 17 年 (1942)6 月、ミッドウェイ海戦に敗れてからはアメリカ軍の反攻が始り、戦いの形勢は悪化の一途をたどります。そして日本本土への空襲が必至となった昭和 18 年 (1943)12 月、政府は「都市疎開実施要項」を閣議決定し、都市部の人員の疎開、工場や公共施設の疎開、防空空き地を作る為の建物強制疎開などの政策が打ち出されました。

昭和 19 年 (1944) になると戦況は益々厳しいものとなり B 29 による空爆が激しくなるなか、政府は同年 3 月「一般疎開促進要項」を閣議決定、学童の疎開についても促進を図ることになります。これを受けて、東京都教育局長から各区長宛てに「学童疎開奨励に関する件」の通達が出され、何よりも空襲の被害から若い命を守り、次代の戦力を育てることが目的とされました。

世田谷区では、同昭和 19 年 (1944)7 月、学童集団疎開実施

の通達が各学校にもたされます。疎開先は長野県と新潟県で、長野県には 23 校、新潟県には 11 校の計 34 校の学童が、旅館や寺院を主な宿舎として疎開することになりました。

本地域では、先ず昭和 19 年 8 月 27 日、奥沢国民学校の 3 ~ 6 年生までの学童 250 名が引率の先生 6 名とともに疎開地に出発しました。疎開先は長野県松本市 (正隣寺)、同和田村 (無極寺)、同波田村 (盛泉寺) の三ヶ所です。翌 8 月 28 日には八幡国民学校の 3 ~ 6 年生 503 名が先生 12 名とともに長野県飯田市に向け出発しました。宿舎はお寺が三ヶ所で柏心寺・嶺高寺・長源寺、旅館が小林屋・小島館・松島館の三ヶ所、計六か所に分れて泊まりました。男子はお寺、女子には旅館が割り当てられました。

戦況が更に厳しくなる昭和 20 年には 3 月に第二次、5 月に第三次の学童集団疎開が行われています。そして疎开学童が帰京したのは終戦後三ヶ月経過した昭和 20 年 11 月になってからでした。

紹介する絵は、奥沢国民学校の波田村に疎開した学童が、東京の父母宛てに描いた絵手紙の中の一部を記載したものです。疎開先の生活の様子が、児童の眼を通して描かれており、とても貴重なものといえます。



九朝食  
東玉川中のみなさまお元気ですか。ここは朝食の所です。皆おいしそうでせう。皆ど食べます。こちちはだんだん寒くなりました。けれどもみな元気です。お体大切に。お勉強してください。野畑幸次



二 学校の朝礼  
皆様お変わりございませんか。僕たちは毎日元気で学校へ通っています。この絵は学校で全校の生徒と一緒に朝礼をしてゐるところです。朝礼ははだしでします。朝禮の時「勝ちぬく誓い」をします。朝禮が終わってから全校の生徒が大きな行進をします。島田よし夫



### 電車のつながり

この前出張で埼玉の動物公園駅に行く機会がありました。なんとなく聞き覚えのある駅名だと思っていたのですが、調べたら、乗り慣れた東横線の中目黒乗り換えの埼玉高速鉄道線直通の電車ではほぼ 1 本で行けることがわかり驚きました。

東京の鉄道網のつながりは、複雑すぎて、調べ方によっては全く違うルートしか出てこないこともあり、奥が深い世界だなと思いました。



### 舞台装置と演出

日生劇場で「Once」というミュージカルを観ました。あまり激しいダンスはなく、生演奏と歌唱がある音楽劇という様相で新鮮でした。

始まる前にパンフレットで読んだ演出家の言葉と、舞台上の装置、演出、歌、オーケストラとの関わり方が本当に素晴らしく、久しぶりに感激、身震いしてしまいました。同じ演出家の他の舞台もぜひ観たい！と思える素敵な経験でした。(貴)